

信濃町地域公共交通住民説明会質疑一覧

質疑一覧

1. 新公共交通について

(1) 現行路線との変更点について

- Q 現在ふれあい号で火金に信越病院に行く事が出来るが、今後はなくなってしまうのですか。
- A ふれあい号は廃止する予定ですが、デマンドが月～金まで運行するので、デマンドを利用してもらい行く事ができます。
- Q デマンドが開始すると路線バスは廃止になるのですか。
- A デマンドが開始になったら、デマンド時間帯は路線バス及びふれあい号は廃止する予定です。

(2) 運賃について

- Q 乗り継ぎ利用をするとその分運賃が発生するのですか。
- A 例えば野尻地区の方がいこいの家に行く場合は、黒姫駅で乗り継ぎが必要になります。この場合、乗り継ぎ券等を発行し乗り継ぎ料金が掛からないように計画しています。ただし、信越病院に寄って、その後、いこいの家へ行きたい場合は、いちど目的地(信越病院)へ到着しているので、この場合は乗り継ぎになりません。なお、デマンドから国道線への乗り継ぎについては今後協議会で検討します。

(3) 運行費用について

- Q 信濃町の支出はどのくらいになるのですか。
- A 現在の運行費補助は6000万円。そのうち8割が特別交付税の対象になります。よって実質の支出は1200万円になります。新公共交通では運行費補助は1億円を見込んでいます。そのうち1/2が国庫補助、残りについても特別交付税の対象になるため実質の支出は1000万円と見込んでいます。ただし平成23年4月から法律が改正になるため補助をどのくらい受けることが出来るが現時点では不明です。

(4) 誰が運行させるのか

- Q 経営主体、運行主体はどこになるのですか。
- A 経営主体は協議会。運行主体は現在運行してもらっているバス事業者と町内運送事業者を予定しています。

(5) 実証運行のスケジュール等について

- Q 今後のスケジュールの詳細を教えてください。
- A 10月からデマンド開始。翌年の4月にはバス路線も全線変更を予定しています。またデマンドが開始になったらデマンド時間帯の路線バス及びふれあい号については廃止する予定です。ただし、4月に制度改正があり、その動向によっては10月からのデマンド開始が困難な事が予測されます。
- Q 実証運行中は見直しが行われるのですか。
- A 計画期間中は毎年見直しをおこない運行する予定です。

(6) 運行時間について

- Q 現行では19時までの運行になっているがそれ以降は運行しないのですか。
- A 現在の計画では考えていません。今後の利用状況等を見て検討します。
- Q 9時前に病院へ行く場合、移動手段はあるのですか。
- A 路線バスが病院を経由しますので、それをご利用ください。

(7) 障害者利用

- Q 健常者以外の利用はどう考えているのですか。
- A この公共交通とは別に福祉有償運送という方法で検討します。

(8) その他

- Q 実証運行の改善要望はどこで受け付けるのですか。
- A 協議会の委員や事務局へお申出ください。
- Q 中学生の遠距離通学費補助制度は継続されるのですか。
- A 新公共交通では中学生以下の乗車料は無料にする事を計画しています。無料になった場合は補助制度について再考する予定です。
- Q 飲酒者は利用できるのですか。
- A 公共の交通であり、乗合になるので協議会で検討します。

2. 定時定路線について

(1) 運行案について

- Q 定時定路線は、J Rとの接続が図れているのですか。
- A J Rとの接続を図っています。

- Q 提示された路線案を40分で運行できるのですか。
- A 可能であると考えています。なお、運行する中で無理がある場合は修正等おこない対応します。

- Q 以前に通学対策部会が提示した路線と異なるのですか。
- A 一般の方の利用も考慮する為、通学対策部会で提示した路線とは若干異なります。

(2) 通学利用について

- Q 定時定路線はスクールバスとは異なるのですか。
- A 定時定路線のバスに一般の方と児童が乗車する事になります。スクールバスとは異なります。

- Q 定時定路線はスクールと一般利用を兼ねる運行になるのですか。
- A その通りです。

- Q 古海方面のスクールバスは一般の利用者も乗車可能ですか。
- A スクールバスになるので乗車できません。

(3) 運行車両について

- Q 定時定路線の車両は現行の車両を利用するのですか。
- A その通りです。

- Q 現行のバスで運行すると費用が割高になってしまうのではないですか。
- A 現行のバスでなければ、一般の方と児童が同時に乗車する事は困難になります。費用については出来る限り費用が掛からない方法を選択しています。

3. 国道線について

- Q 日中の路線バスは国道線のみになるのですか。
- A その通りです。

- Q 国道線がいこいの家、牟礼駅を經由する理由は何ですか。
- A 乗降調査の結果、牟礼まで移動している方が多く、また、デマンド便は直接いこいの家へは向わない為、乗り継いで移動できる便が必要になります。そのため、いこいの

家を経由します。

4. デマンドについて

(1) 運行案について

Q デマンドはJRとの接続が図られているのですか。
A なるべく接続できるように考慮していますが、デマンドは到着時間が確定していない為、ご利用される側も余裕を持った時間設計をおこなってください。

Q デマンドは自宅まで送ってもらえるのですか。
A その通りです。

Q 19時台のデマンドも予約が必要ですか。
A その通りです。

Q 乗り切れない利用者が発生した場合はどう対応するのですか。
A 現時点では6台のデマンド車両で町内をくまなくカバーできると考えています。ただし、運行する中で不足していると思われる場合は適宜見直しをおこないます。

(2) 運賃について

Q 運賃は現行の200円から300円に値上げするのですか。
A サービスレベルが向上する為、定時定路線バスより値段が上がります。なお値段の設定は、先進で導入している近隣市町村等を参考に同一金額になる様設定しています。

(3) 予約について

Q デマンドは帰りの予約も必要ですか。
A その通りです。

Q 前日までに往復で予約しなければならないのですか。
A その通りです。ただし、オペレータやドライバーの方の熟練状況を見て、当日に予約が出来るように適宜検討します。

Q デマンドは予約が1人であっても運行するのですか。
A その通りです。

(4) 予約の優先順位について

- Q 予約を断る場合は、先に予約した者を優先するのですか。
- A 予約は、先に予約した方を優先する予定です。

(5) 予約のキャンセルについて

- Q 予約を断る場合の手順はどうなりますか。
- A 前日までに受付センターへ連絡をお願いします。なお、ここについても、オペレーターやドライバーの熟練状況を見て適宜検討します。

(6) その他

- Q デマンドの運行時間を早める事は出来ませんか。
- A 検討しますが、現在の計画では、朝の路線バスを運行していたドライバーが、デマンドの車両に乗り換え運転していただく事を計画しています。この乗り換えの時間や運行前の点検、各地区への移動する時間が必要になるため難しいと思われれます。

5 . その他

- Q 利便性が高すぎる運行をすると、既存のタクシー事業者に影響を与えるのではないですか。
- A 今回の計画作成には町内タクシー事業者にもご協力を頂いています。
また、運行にあたっては、タクシー事業者にもご協力をお願いすることを計画しています。
デマンドはタクシーより利便性が下がる為、既存のタクシー事業者に与える影響は少ないと考えています。

要望一覧

今回頂いたご要望につきましては、今後協議会で検討します。

1. 新公共交通について

(1) 運行時間帯について

- ・運行時間帯をもっと延ばしてほしい

(2) 土日運行について

- ・高校生は、土曜日に授業がある場合もあるので。土曜日の運行をしてほしい。
- ・土日についても運行してもらいたい。

(3) 運賃について

- ・通学定期券など高校生に対する補助を検討してもらいたい。
- ・商店街のしなのスタンプを運賃に充当できる仕組みを導入してもらいたい。

(4) 障害者の利用について

- ・身体障害者割引など考慮してもらいたい。
- ・車椅子等への対応、施策を考えてもらいたい。

(5) 待合所について

- ・待合所を設置してほしい。

(6) その他

- ・電車が遅延した場合、バスの運行時間を調整するなど対応を検討してほしい。

2. 定時定路線について

- ・高校生のテスト期間中などは路線バスがないと困る。日中も路線バスを運行してほしい。
- ・古海線と熊坂線の接続を考慮してもらいたい。

3. 国道線について

- ・長野市民病院、北信病院への通院に利用できる路線を設計してもらいたい。
- ・野尻湖 牟礼の路線を存続してもらいたい。

4. デマンドについて

(1) 運行時間について

- ・信越病院の受付開始に間に合うようにデマンドを運行してもらいたい。

(2) 運賃について

- ・ボランティアをするのに現在の運賃案は負担が大きい。ボランティアは無料にするなど対策を考えてもらいたい。
- ・毎日使うとデマンド 300 円は負担になるので、定期や回数券等検討してもらいたい。

(3) 運行エリアについて

- ・総合会館も目的地に追加してほしい。

(4) 予約について

- ・デマンドの予約を締め切るタイミングをもっと延ばしてほしい。
- ・毎日の通学の帰りなどに利用する為、連続して予約ができるようにしてほしい。
- ・予約の断りが発生しないように車両を多めに配備してほしい。
- ・利用する重要度によって調整するなどの対応を考えてほしい。

(5) 利用者の対象について

- ・親戚や観光客も利用できるようにしてほしい。